

研究業績

(2010年1月～12月)

麻酔学講座

◆著書

- 1) 恒吉勇男：麻酔計画Ⅰ麻酔法の選択．周術期管理チームテキスト2010，pp71-80，社団法人日本麻酔科学会，神戸，2010.
- 2) 指宿昌一郎，恒吉勇男：麻酔計画Ⅱ輸血準備．周術期管理チームテキスト2010，pp81-86，社団法人日本麻酔科学会，神戸，2010.
- 3) 鈴木宣彰：出血と循環血液量減少．リトルICUブック，pp113-126，メディカル・サイエンス・インターナショナル，東京，2010.
- 4) 鈴木宣彰：出血と循環血液量減少．リトルICUブック，pp127-138，メディカル・サイエンス・インターナショナル，東京，2010.
- 5) 矢野武志：Q17硬膜外麻酔で使用する麻酔薬の種類と特徴について教えてください．硬膜外麻酔，ナーシングケアQ&A第33号，手術室ナーシングQ&A，第2版，pp36-37，総合医学社，東京，2010.
- 6) 矢野武志：Q80術中体温管理の要点について教えてください．術中管理，ナーシングケアQ&A第33号，手術室ナーシングQ&A，第2版，pp174-175，総合医学社，東京，2010.
- 7) 谷口正彦：呼吸器・気道—気道熱傷が疑われる．麻酔科トラブルシューティングA to Z，pp38-39，文光堂，東京，2010.
- 8) 鈴木宣彰：血液・止血凝固系機能—出血傾向がある．麻酔科トラブルシューティングA to Z，pp158-160，文光堂，東京，2010.
- 9) 鈴木宣彰：血液・止血凝固系機能—術中に抗凝固処置が予定されている．麻酔科トラブルシューティングA to Z，pp162-163，文光堂，東京，2010.
- 10) 鈴木宣彰：血液・止血凝固系機能—血友病である．麻酔科トラブルシューティングA to Z，pp174-175，文光堂，東京，2010.
- 11) 鈴木宣彰：血液・止血凝固系機能—活性化部分トロンボプラスチン時間（aPTT）が延長している．麻酔科トラブルシューティングA to Z，pp176-177，文光堂，東京，2010.
- 12) 指宿昌一郎：中枢・末梢神経系—硬膜外穿刺の際に硬膜を穿破した．麻酔科トラブルシューティングA to Z，pp536-537，文光堂，東京，2010.
- 13) 指宿昌一郎：中枢・末梢神経系—くも膜下穿刺の際に放散痛があった．麻酔科トラブルシューティングA to Z，pp538-539，文光堂，東京，2010.
- 14) 指宿昌一郎：中枢・末梢神経系—硬膜外カテーテル挿入で出血した．麻酔科トラブルシュー

ディング A to Z, pp542-544, 文光堂, 東京, 2010.

- 15) 指宿昌一郎: 中枢・末梢神経系—硬膜外腔に局所麻酔薬を単回注入したら意識が消失し呼吸が停止した. 麻酔科トラブルシューティング A to Z, pp545-547, 文光堂, 東京, 2010.

◆原著

- 1) Sin Onizuka, Ryuji Tamura, Nobuko Hosokawa, Yuko Kawasaki, Isao Tsuneyoshi: Local anesthetics depolarize mitochondrial membrane potential by intracellular alkalization in rat dorsal root ganglion neurons. *Anesthesia and analgesia* 111(3): 775-783, 2010.
- 2) Nobuhiko Tanaka, Masaharu Yamaga, Shingo Tateyama, Takeshi Uno, Isao Tsuneyoshi, Mayumi Takasaki: The effect of pulsed radiofrequency current on mechanical allodynia induced with resiniferatoxin in rats. *Anesthesia and analgesia* 111(3): 784-90, 2010.
- 3) Takeshi Yano, Shigeaki Okubo, Hiroaki Naruo, Tatsuma Iwasaki, Isao Tsuneyoshi: Comparisons of two different doses of fentanyl for procedural analgesia during epidural catheter placement: a double-blind prospective, randomized, placebo-controlled study. *Journal of Anesthesia* 24(6): 966-969, 2010.
- 4) 國武 歩, 大久保重明, 森 信一郎, 田中信彦, 恒吉勇男: コレステロール塞栓症による虚血肢の治療に硬膜外鎮痛と腰部交感神経ブロックが効果的であった1症例. *ペインクリニック* 31(2): 231-235, 2010.

◆症例報告

- 1) Takeshi Yano, Hiroaki Naruo, Isao Tsuneyoshi: Two cases of intraoperative ST segment depression treated with landiolol under combined spinal-epidural anesthesia in middle aged women. *The Internet Journal of Anesthesiology* 22: 2, 2010.
- 2) 松尾寿栄, 武田龍一郎, 船橋英樹, 楠元寿典, 山賀昌治, 石田 康: 潜在性肝性脳症の1症例. *精神科* 16(1): 87-92, 2010.
- 3) 新福玄二, 山下幸貴, 松岡博史, 恒吉勇男: 長期人工呼吸管理下に発生した気管腕頭動脈瘻に対し集学的治療により救命できた症例. *日本救急医学会雑誌* 21(8): 688, 2010.
- 4) 丸田豊明, 與那覇 哲, 川崎祐子, 越田智広, 松岡博史, 押川満雄, 谷口正彦, 恒吉勇男: 輸血開始直後に低酸素血症となり輸血関連救急性肺障害が疑われた1症例. *日本集中治療医学会雑誌* 17(4): 535-536, 2010.

◆総説

- 1) 矢野武志, 恒吉勇男: 米国における麻酔看護師の現状. *臨床麻酔* 34(1): 27-36, 2010.
- 2) 恒吉勇男: 最近の集中治療のトピックス 小児から成人まで. *日本小児救急医学会雑誌* 9(2): 276, 2010.

◆ 学会発表

- 1) 長濱真澄, 須田陽子, 山賀昌治, 渡部由美, 田中信彦, 恒吉勇男: 癌性疼痛に対して PCA ポンプを用いた持続硬膜外鎮痛法が有効であった 1 症例. 第 28 回九州疼痛学会, 2010, 2, 福岡.
- 2) 白阪哲朗, 宮里岳志, 新福玄二, 山下幸貴, 恒吉勇男: 新規鎮静・催眠化合物 JM-1232(-) の循環系に及ぼす影響-プロポフォールとの比較-. 第 37 回日本集中治療医学会学術集会, 2010, 3, 広島.
- 3) 越田智広, 田村隆二, 與那覇 哲, 山下幸貴, 細川信子, 松岡博史, 押川満雄, 谷口正彦, 恒吉勇男: クロニジン内服により睡眠覚醒のリズムが良好になった先天性中枢性肺胞低換気症候群の 1 症例. 第 37 回日本集中治療医学会学術集会, 2010, 3, 広島.
- 4) 細川信子, 谷口正彦, 與那覇 哲, 田村隆二, 越田智広, 丸田豊明, 山下幸貴, 松岡博史, 押川満雄, 恒吉勇男: 小児重症頭部外傷の術後に軽度低体温療法を施行した 1 例. 第 37 回日本集中治療医学会学術集会, 2010, 3, 広島.
- 5) 押川満雄, 大森正芳, 穴井博文, 遠藤穰治, 河原畑茂樹, 荒木賢二: 低流量補助中の遠心式血液ポンプ内部の洗い流しに対する回路内動静脈シャントによる効果. 第 20 回日本経皮的心肺補助 (PCPS) 研究会, 2010, 3, 広島.
- 6) 宮里岳志, 新福玄二, 指宿昌一郎, 鬼塚 信, 恒吉勇男: 双胎妊娠中に感染性心内膜炎を発症し、帝王切開術と僧帽弁置換術を同日に施行した 1 例. 第 7 回宮崎麻酔懇話会, 2010, 5, 宮崎.
- 7) 石山健次郎, 岩崎竜馬, 香月 博, 恒吉勇男: プラチゾラム前投薬が全身麻酔導入時のプロポフォール投与量と循環動態に及ぼす影響. 第 7 回宮崎麻酔懇話会, 2010, 5, 宮崎.
- 8) 與那覇 哲, 越田智広, 松岡博史, 押川満雄, 谷口正彦, 恒吉勇男: 新しいインスリン投与スケールを用いた重症患者の血糖管理. 第 7 回宮崎麻酔懇話会, 2010, 5, 宮崎.
- 9) 國武 歩, 大久保重明, 森 信一郎, 恒吉勇男: 帝王切開術における脊髄くも膜下硬膜外併用麻酔に肥満が及ぼす影響と高比重プロピバカインの投与量についての検討. 第 7 回宮崎麻酔懇話会, 2010, 5, 宮崎.
- 10) 鬼塚 信, 山下幸貴, 田村隆二, 恒吉勇男: リドカインによるミトコンドリア経路のアポトーシス誘発について: 腫瘍細胞を用いた検討. 第 7 回宮崎麻酔懇話会, 2010, 5, 宮崎.
- 11) 白阪哲朗, 須江宣俊, 山賀昌治, 田中信彦, 恒吉勇男: オレキシンのプロポフォール麻酔に及ぼす影響. 第 7 回宮崎麻酔懇話会, 2010, 5, 宮崎.
- 12) 鬼塚 信, 山下幸貴, 田村隆二, 恒吉勇男: リドカインによるミトコンドリア経路のアポトーシス誘発について: 腫瘍細胞を用いた検討 (優秀演題: 痛み). 日本麻酔科学会第 57 回学術集会, 2010, 6, 福岡.
- 13) 國武 歩, 大久保重明, 森 信一郎, 恒吉勇男: 帝王切開における脊髄くも膜下硬膜外併用麻酔に肥満が及ぼす影響と高比重プロピバカインの投与量についての検討. 日本麻酔科学会

第 57 回学術集会, 2010, 6, 福岡.

- 14) 與那覇 哲, 越田智広, 松岡博史, 押川満雄, 谷口正彦, 恒吉勇男: 新しいインスリン投与スケールを用いた重症患者の血糖管理. 日本麻酔科学会第 57 回学術集会, 2010, 6, 福岡.
- 15) 石山健次郎, 岩崎竜馬, 香月 博, 恒吉勇男: プロチゾラム前投与が全身麻酔導入時のプロポフォール投与量と循環動態に及ぼす影響. 日本麻酔科学会第 57 回学術集会, 2010, 6, 福岡.
- 16) 白阪哲朗, 須江宣俊, 山賀昌治, 田中信彦, 恒吉勇男: オレキシンのプロポフォール麻酔に及ぼす影響. 日本麻酔科学会第 57 回学術集会, 2010, 6, 福岡.
- 17) 宮里岳志, 新福玄二, 指宿昌一郎, 鬼塚 信, 恒吉勇男: 双胎妊娠中に感染性心内膜炎を発症し、帝王切開術と僧帽弁置換術を同日に施行した 1 例. 日本麻酔科学会第 57 回学術集会, 2010, 6, 福岡.
- 18) 船橋英樹, 田中信彦, 熊谷有紀, 福留麻紀, 井上三代, 金城智子: 緩和ケアチームでのかわわりが種々の問題点を解決した事例. 第 3 回宮崎がんチーム医療セミナー, 2010, 6, 宮崎.
- 19) 長浜真澄, 須田陽子, 山賀昌治, 渡部由美, 田中信彦, 恒吉勇男: がん性疼痛に対して Patient-Controlled Analgesia ポンプを用いた持続硬膜外鎮痛法が有効であった 1 症例. 日本ペインクリニック学会第 44 回大会, 2010, 7, 京都.
- 20) 田村隆二, 越田智広, 與那覇 哲, 小田信子, 山下幸貴, 松岡博史, 押川満雄, 谷口正彦, 恒吉勇男: ヘルメット型マスクを用いた NPPV 施行症例の検討. 第 20 回日本集中治療医学会九州地方会, 2010, 7, 久留米.
- 21) 松岡博史, 田村隆二, 與那覇 哲, 山下幸貴, 小田信子, 越田智広, 押川満雄, 谷口正彦, 恒吉勇男: 新型インフルエンザ (H1N1) による重症呼吸不全に対外式模型人工肺を使用した 1 症例. 第 20 回日本集中治療医学会九州地方会, 2010, 7, 久留米.
- 22) 押川満雄, 小田信子, 與那覇 哲, 越田智広, 田村隆二, 山下幸貴, 松岡博史, 谷口正彦, 恒吉勇男: 塩酸ピルジカイニド急性中毒にて重篤な循環不全に陥った一例. 第 20 回日本集中治療医学会九州地方会, 2010, 7, 久留米.
- 23) 與那覇 哲, 越田智広, 田村隆二, 小田信子, 山下幸貴, 松岡博史, 押川満雄, 谷口正彦, 恒吉勇男: PiCCO plus を用いて甲状腺クリーゼの輸液管理を行った一症例. 第 20 回日本集中治療医学会九州地方会, 2010, 7, 久留米.
- 24) 立石真知子, 丸田豊明, 藤江康行, 丸田 望, 山内弘一郎, 矢野隆郎, 河野太郎, 恒吉勇男: 後天性血管性浮腫患者の周術期管理の経験. 第 20 回日本集中治療医学会九州地方会, 2010, 7, 久留米.
- 25) 丸田豊明, 丸田 望, 山内弘一郎, 矢野隆郎, 河野太郎, 恒吉勇男: 急性腹膜炎とイレウス患者に対する周術期カルペリチド投与の検討. 第 20 回日本集中治療医学会九州地方会, 2010, 7, 久留米.
- 26) 小田麻由, 新福玄二, 白阪哲朗, 恒吉勇男: 以前の脊椎手術に血腫を併発した血友病 A 患者に対して, 再び人工膝関節置換術を行った麻酔経験. 第 8 回宮崎麻酔懇話会, 2010, 9, 宮

崎.

- 27) 須江宣俊, 柏田政利, 指宿昌一郎, 恒吉勇男: 気道確保困難が予想された巨大上顎体児に対する EXIT の麻酔経験. 第 8 回宮崎麻酔懇話会, 2010, 9, 宮崎.
- 28) 田村真由子, 櫛間英樹, 小松美樹, 西村絵実, 鈴木宣彰, 恒吉勇男: 輸液・昇圧剤投与に反応しない血圧低下をきたした肺切除術後の一例. 第 8 回宮崎麻酔懇話会, 2010, 9, 宮崎.
- 29) 外山祥子, 矢野都子, 鈴木宣彰, 恒吉勇男: 全身麻酔導入時に急激な気道閉塞を呈した前縦隔腫瘍の一例. 第 8 回宮崎麻酔懇話会, 2010, 9, 宮崎.
- 30) 山下幸貴, 須江宣俊, 日高康太郎, 小田麻由, 新福玄二, 鬼塚 信, 白阪哲朗, 恒吉勇男: 1%プロポフォールが血管外に漏出した症例—プロポフォール製剤の温度と pH 測定—. 第 8 回宮崎麻酔懇話会, 2010, 9, 宮崎.
- 31) 鈴木宣彰, 川崎祐子, 矢野都子, 小松美樹, 田村真由子, 恒吉勇男: 宮崎大学附属病院麻酔科医の CPR 手技の評価. 第 8 回宮崎麻酔懇話会, 2010, 9, 宮崎.
- 32) 須田陽子, 田中信彦, 山賀昌治, 渡部由美, 恒吉勇男: 癌性疼痛に対する持続硬膜外鎮痛法の有用性の検討. 第 8 回宮崎麻酔懇話会, 2010, 9, 宮崎.
- 33) 山賀昌治, 須田陽子, 渡部由美, 田中信彦, 恒吉勇男: 非がん性慢性疼痛に対するフェンタニル貼付剤の有用性—3 症例による検討—. 第 8 回宮崎麻酔懇話会, 2010, 9, 宮崎.
- 34) 鬼塚 信, 田中信彦, 與那覇 哲, 田村隆二, 恒吉勇男: 腫瘍細胞分泌液は, ラット脊髄神経節ニューロンにおいて電位依存性ナトリウムチャンネル NaV1.3 の発現量を増加する. 第 8 回宮崎麻酔懇話会, 2010, 9, 宮崎.
- 35) 山賀昌治, 須田陽子, 渡部由美, 田中信彦, 恒吉勇男: 非がん性疼痛に対するフェンタニル貼付剤の有用性. 九州麻酔科学会第 48 回大会, 2010, 9, 福岡.
- 36) 鬼塚 信, 田中信彦, 與那覇 哲, 田村隆二, 恒吉勇男: 腫瘍細胞分泌液は, ラット脊髄神経節ニューロンにおいて電位依存性ナトリウムチャンネル NaV1.3 の発現量を増加する. 九州麻酔科学会第 48 回大会, 2010, 9, 福岡.
- 37) 新福玄二, 山賀昌治, 恒吉勇男: 気管腕頭動脈瘻による急性出血に対し, カフ圧調整により止血コントロールを行った症例. 九州麻酔科学会第 48 回大会, 2010, 9, 福岡.
- 38) 須江宣俊, 柏田政利, 指宿昌一郎, 恒吉勇男: 気道確保困難が予想された巨大上顎体児に対する EXIT の麻酔経験. 九州麻酔科学会第 48 回大会, 2010, 9, 福岡.
- 39) 小田麻由, 新福玄二, 白阪哲朗, 恒吉勇男: 以前の脊椎手術後の血腫を併発した血友病 A 患者に対して, 再び人工膝関節置換術を行った麻酔経験. 九州麻酔科学会第 48 回大会, 2010, 9, 福岡.
- 40) 鈴木宣彰, 川崎祐子, 矢野都子, 小松美樹, 田村真由子, 恒吉勇男: 宮崎大学附属病院麻酔科医の CPR 手技の評価. 九州麻酔科学会第 48 回大会, 2010, 9, 福岡.
- 41) 日高康太郎, 宮里岳志, 小田麻由, 新福玄二, 指宿昌一郎, 恒吉勇男: 大動脈弁狭窄症を合併した褐色細胞腫の一例. 九州麻酔科学会第 48 回大会, 2010, 9, 福岡.
- 42) 田村真由子, 櫛間英樹, 小松美樹, 西村絵実, 鈴木宣彰, 恒吉勇男: 輸液・昇圧剤投与に反

応しない血圧低下をきたした肺切除術後の一例. 九州麻酔科学会第 48 回大会, 2010, 9, 福岡.

- 43) 外山祥子, 鈴木宣彰, 矢野都子, 恒吉勇男: 全身麻酔導入時に急激な気道閉塞を呈した前縦隔腫瘍の 1 例. 日本臨床麻酔学会第 30 回大会学術集会, 2010, 11, 徳島.
- 44) 須田陽子, 田中信彦, 山賀昌治, 渡部由美, 恒吉勇男: 癌性疼痛に対する持続硬膜外鎮痛法の有用性の検討日本臨床麻酔学会第 30 回大会学術集会, 2010, 11, 徳島.
- 45) 山下幸貴, 須江宣俊, 日高康太郎, 小田麻由, 新福玄二, 鬼塚 信, 白阪哲朗, 恒吉勇男: 1%プロポフォールが血管外に漏出した症例—プロポフォール製剤の温度と pH 測定—. 日本臨床麻酔学会第 30 回大会学術集会, 2010, 11, 徳島.
- 46) 鈴木宣彰, 外山祥子, 櫛間英樹, 矢野都子, 恒吉勇男: エアウェイスコープでは喉頭鏡よりも短時間で気管挿管手技を取得できるか? 日本臨床麻酔学会第 30 回大会学術集会, 2010, 11, 徳島.